

化粧石鹸 「なまこ美人」

有限会社大根音松商店

弊社は 能登の自然の恵みと風土に培われ奈良時代から伝承される日本の伝統珍味造り一筋 60 余年になります。「なまこ珍味」の製造は11月から3月の厳冬の期、厳しい環境の中で、冷たい海水に手を浸しながらの作業は厳しいものです。

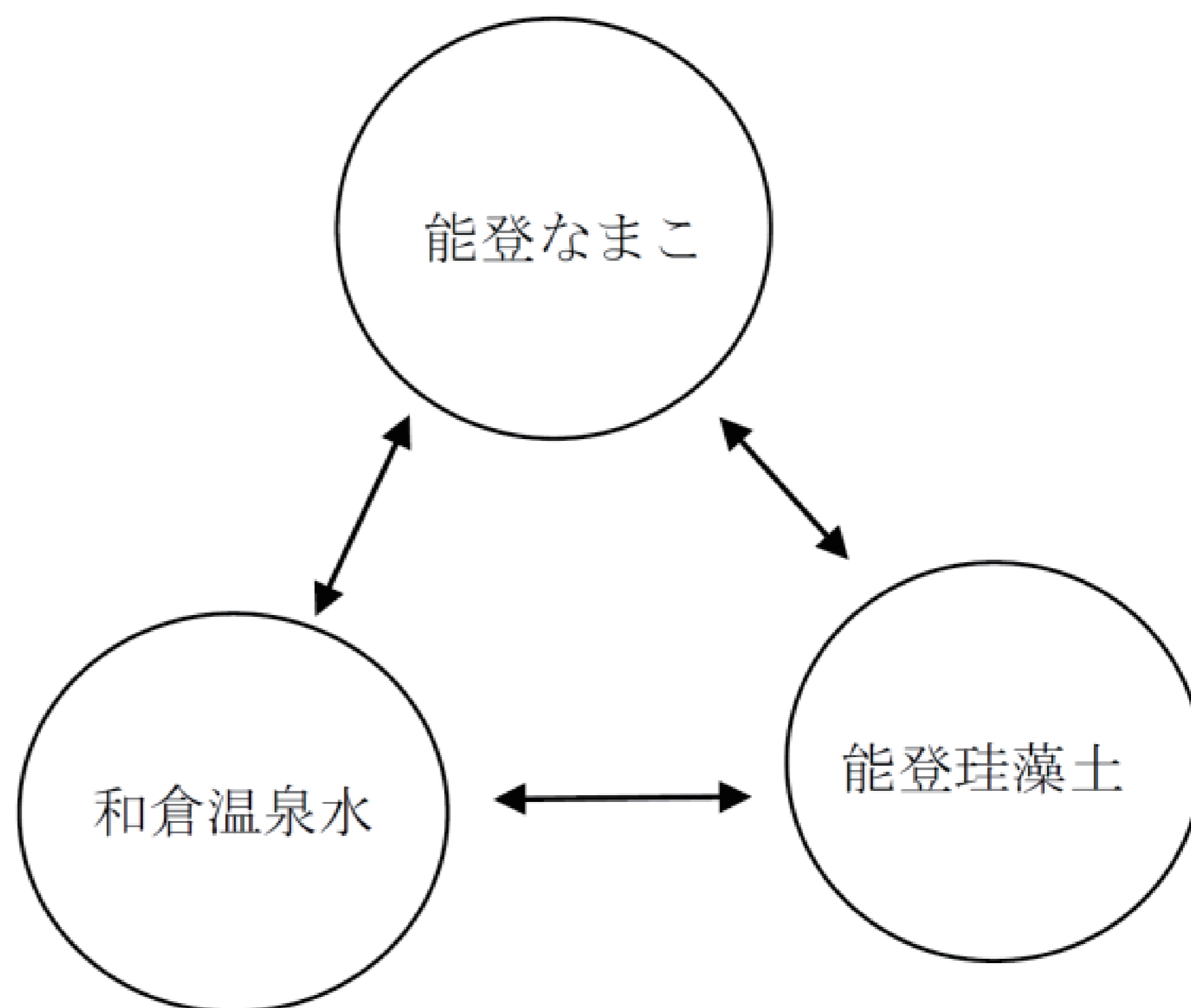
そんな冷海水に長時間浸していながら加工員の手は、しっとり潤いを保ちツルツルしています。年配の加工職人たちは「ナマコのおかげ・・・」と自慢の種となっていました。このように厳冬の冷海水で作業する手が荒れないことに注目し開発に着手しました。

ナマコの表皮は粘液のようでヌルヌルした成分（コラーゲン）から成る厚い体壁によることが判明しました。「ナマコ」に含まれるサポニンがステロイド、ステロイドアルカロイドの配糖体で水に溶けて石鹸のような発泡作用をする成分が多量に含まれていることも知り石鹸への応用を本格的に考え、県工業試験場、金沢大学イノベーション創成センターの協力を得ました。

開発過程で能登の珪藻土に着目し配合することにしました。

珪藻土には、消臭作用、毛穴から垢など汲出す作用など、石鹸に相乗効果が期待できることが実証済みでした。原料は珪藻土業界の協力もいただき珪藻土製品の製造過程で出る廃粉を再利用することにしました。

さらに地元 和倉温泉の温泉水も配合し、「ナマコ、珪藻土、温泉水」全て能登の産業資源で商品化しました。



審査委員コメント

これまでは廃棄されてきた規格外のなまこや能登珪藻土の製品製造過程で発生する残粉を有効活用し、廃棄物の削減につなげている取り組みを評価します。能登の里山里海が詰められた製品です。